



大分市議会議員 **たかの博幸** ひろゆき

2024.10
No.73

市政れぽーと

連絡先／大分市田尻南2丁目3番17号 TEL 586-1156 FAX 586-1186
E-mail : takano.hiroyuki.0425@gmail.com

市民意見交換会でいただいたご意見を 議会活動に活かしてまいります

大分市議会では、市民の皆様の多様な意見を把握し、これを市政に反映させるとともに、市民の皆様と一緒にまちづくりの活動を行うため、毎年、市民意見交換会を開催しています。

本年も8月19日から26日までの間、市内13会場において開催し、私も3会場（大南市民センター、植田市民行政センター、野津原市民センター）に出席しました。



市民意見交換会(植田)

昨年に引き続き「移住・定住の取り組み」のテーマでの意見交換、市政・市議会に対する要望をお聞きしました。参加者からは、

- 移住は日本全体で見ると人と人との奪い合いである。
まず取り組むべきは少子化対策ではないか？
- 人口増加のためには、産業の活性化が必要だと思う。
- 住宅地の間にある畑も市街化調整区域であるため住宅を建てられない。
どうにかしてほしい。

などの意見、要望が出されました。いただいたご意見等については、委員会等において検討を行い、その結果については、市議会ホームページ等で公表する予定です。

また、皆様からいただいた貴重なご意見をしっかりと受け止めて、今後の議会活動に活かしてまいります。

市政についてのご意見・ご相談はお気軽にどうぞ！

9月議会

9月2日～26日まで議会が開催されました。今議会は、新型コロナウイルスワクチン接種などの補正予算や一般議案、2023年度決算の審査が主な内容でした。詳細は以下の通りです。



9月議会

補正予算

◎予防接種事業・・・6億4270万円

10月1日より新型コロナウイルスワクチンの定期接種が始まりますが、65歳以上の対象者には自己負担2000円で行います。今回はワクチンの値上がり等による接種費用の追加計上です。(定期接種期間は令和6年10月1日～令和7年3月31日)

◎災害弔慰金等支給審査委員会設置の費用・・・12万円

災害関連死の認定などについて審査を行う災害弔慰金等支給審査委員会（一般議案でも説明）を設置する経費です。

◎低所得者支援及び定額減税補足給付金事業・・・5億円

6月議会で承認された定額減税補足給付金事業等の追加計上しました。

◎大分城址公園西側土塀災害復旧事業・・・600万円

昨年の7月の大雨で崩れた城址公園西側土塀の復旧工事費を600万円追加し、限度額9000万円を令和7年度までの債務負担行為をします。

◎AIによる道路損傷箇所の自動検知システム整備事業・・・740万円

AIによって道路損傷箇所を検知するシステムを導入します。

◎企業立地推進事業・・・3億6747万円

企業立地促進助成金等の追加計上です。9社に設備投資などの助成を行い雇用（98名予定）を創出します。

一般議案

◎へつぎ防災広場条例の制定

津波の影響を受けず、交通のアクセス等を考慮し、戸次地区に防災拠点施設の「へつぎ防災広場」の整備に当たって、当施設に関する条例を制定します。ここは、災害救援物資の輸送拠点となります。



へつぎ防災広場

◎大分市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正

災害弔慰金等支給審査委員会を設置し、災害関連死等と思われる場合の審査が迅速に行われることとなります。委員は医師や弁護士等で5人以内となります。

◎自書式投票用紙読取分類機用増設ユニットの購入

これまでレンタルしていた投票用紙の読取分類機ですが、レンタルできなくなり、購入することになりました。

決算審査の結果

正副議長と監査委員以外の議員全員で令和5年度決算を審査しました。

一般会計をみると、歳入は2237億7400万円で、歳出は2179億4400万円で、前年度より歳出入とも66億円増加し、翌年度に繰り越すべき6億円を控除した実質収支は、52億2900万円の黒字である。

歳入をみると、市税や諸収入などの自主財源(46.9%)、地方交付税や国庫支出金などの依存財源(53.1%)共に、前年度と同率であるが、物価高騰に係る支援の国庫支出金などがある。

歳出をみると、扶助費や人件費など義務的経費が54.7%で前年度より1%増加している。また借金の返済となる公債費は8.5%で前年度より0.5%低下している。

財政指標をみると、①財政力指数は1.0以上が望ましいが、0.863で、前年度より0.015低下している。②必要経費の割合と考える経常収支比率は、80%以下が望ましいが、97.3%で前年度より2.2%悪化している。それだけ、財政の硬直化が進んでいると言える。

また市の借金と言える市債の残高は総額1658億7400万円で前年度より28億4500万円増加しており、貯金である主要3基金は152億3700万円で21億3700万円減少している。市債の増、基金の減で、経常収支比率も上がり、硬直化も進む厳しい財政運営になっている。議会として意見をつけて承認した。

決算審査特別委員会の副委員長に馬見塚剛議員が選任されました



【事務事業評価の結果】

事業名	評価
えひめ・おおいた交流事業	拡充
消防団詰所等施設整備事業	拡充
被災者救援物資等備蓄事業	継続
高齢者の保健事業と介護予防の一体的事業	改善して継続
児童育成クラブ事業	拡充
たばこ・受動喫煙対策	継続
生き生き学習サポート事業	終期設定し終了
教育相談・特別支援教育推進事業	拡充
学校保健事業	拡充
道路維持費	拡充
公園管理費	継続
アスベスト分析事業	継続
荒廃竹林整備・利活用推進事業	継続
中小企業競争力強化支援事業	継続
MICE誘致促進事業	継続

意見書

今回に採択された意見書はありません。

〈我が会派から提出し、不採択になった意見書〉(立憲民主党と共同提案)

◎訪問介護の基本報酬引き下げの早急な見直しを求める意見書

介護報酬の改定で訪問介護の基本報酬が引き下げられ、小規模事業所が厳しくなるおそれがあるため、早急に調査し引き下げ見直しなどを求めるものです。

石巻市震災遺構門脇小学校視察

5月23日、石巻市震災遺構門脇小学校を視察しました。この小学校は、東日本大震災による津波被害の痕跡に加え、津波火災の痕跡を唯一残した施設であるとともに、迫りくる火災の中で校内の避難者が日和山へ避難することができた経験を有している施設です。被災した学校に残された防火扉や下駄箱、黒板などを展示、震災被害の映像上映、体験者の記憶と言葉で表現した空間などがあり、津波火災の恐ろしさを実感しました。

特筆すべきは、門脇小学校では1年生から6年生までの全学年を住んでいる地区ごとの班に分け、上の学年と下の学年の子どもたちが一緒に活動する「たて割り活動」を通じて、上の学年の子どもたちが自分たちで考えて、下の学年の面倒を見ることにより主体性が育まれ、それが東日本大震災での避難にも活かされ、学校での死者はいなかったそうです。（残念ながら早く帰宅した子どもは被害にあった）

もし石巻市を訪れる機会があれば、是非お立ち寄りください。



石巻市震災遺構門脇小学校視察①



石巻市震災遺構門脇小学校視察②

たかのッン走る

<p>5月 11日 東植田校区社会福祉協議会総会 12日 田尻GH連合自治会総会 20日 おおいたホームタウン推進協議会総会 22~24日 総務常任委員会視察 ・静岡市…東静岡アート&スポーツ広場 ・石巻市…震災復興の取り組みと現状について 28日 植田地区老人クラブ連合会総会 29日 大分市観光協会定時社員総会</p>	<p>7月 22日 後期高齢者医療広域連合議会議運 全員協議会 26日 おおいた人権フェスティバル2024 差別をなくす市民啓発講演会 28日 ななせの火群まつり</p>
<p>6月 1日 田尻小学校運動会 8日 植田地区防災会議 28日 大分市優良建設工事表彰式</p>	<p>8月 3日 おおいたちぎりんばやし市民総踊り 5日 後期高齢者医療広域連合議会第2回定例会 19日 市民意見交換会（大南市民センター） 22日 市民意見交換会（植田市民行政センター） 24~25日 県民体育大会（議員ソフトボール 12年ぶりに優勝） 26日 市民意見交換会（野津原市民センター）</p>
<p>7月 2~4日 ネットワークみらい視察 ・門真市…子どもの未来応援ネットワーク事業 ・盛岡市…広域連携について 5日 植田地区社会福祉協議会総会 8~9日 まちづくり推進特別委員会視察 ・呉市…次世代モビリティ導入に向けた 交通社会実験について ・福井市…福井版ほこみち制度「ふくみち」 について</p>	<p>9月 1日 田尻西敬老会 15日 田尻中央敬老会</p>



ちぎりんばやし市民総踊り



県民体育大会(議員ソフトボール)